

R7_学校だより



眉丈の丘

学校メールアドレス
rokusei_es@school.town.nakanoto.ishikawa.jp

令和7年5月30日発行

第5号①

中能登町立鹿西小学校
TEL 72-2019
FAX 72-2094

校長 笠松 幹生

めざす児童像：進んで学び、よく考える子 思いやりのある心豊かな子 心身ともに健康で、粘り強く取り組む子

I 第1回学校運営協議会「よろしくお願ひいたします」

15日(木)に、コミュニティ・スクールに係る会議が行われました。最初に私から、今年度の学校経営方針の説明を、これまでの子どもたちの頑張る姿を提示しながら熱く(笑いも交えて)語りました。

その後の話し合いでは、通学路の危険箇所の確認と啓発活動等について活発な意見交流を行いました(下)。



今後は、昨年度の取組を活かしつつ、地域貢献できないものか、ふるさと教育の充実を図れないものかを考えて取り組んでいきたいと思っています。

7年度学校運営協議会の委員の皆様は下記の通りです。(敬称略) よろしくお願ひいたします。



地域の方よりいただきました
(シャクナゲ)

| 所属等 | 役 職 | 氏 名 | 所属等 | 役 職 | 氏 名 |
|---------|-----|-------|------------|-----|-------|
| 学校薬剤師 | 会 長 | 中島 登 | 鹿西消防団・補導連盟 | 副会長 | 大森 宏一 |
| 町区長会会長 | 委 員 | 坂口 一雄 | 町区長会副会長 | 委 員 | 宮田 政雄 |
| 町区長会副会長 | 委 員 | 泉 知久 | 児童民生委員 | 委 員 | 四伊 深雪 |
| PTA 役員 | 委 員 | 宮川由里子 | 校 長 | 委 員 | 笠松 幹生 |

II 授業サポート①「4年生：高齢者体験学習」

クラブ活動のみならず、授業の講師としてもたくさんの方のご協力があります。本当にありがとうございます。これは、13日に行われた4年生「総合的な学習」授業の様子です。



- 活動内容**
- ①椅子から立つ
 - ②歩く
 - ③階段上り下り
 - ④椅子に座る
 - ⑤教科書を読む
 - ⑥水筒の水を飲む

以下は、学習後の子どもたちの感想(抜粋)です。よく考えています。

- ・体験を通して、おばあちゃんの姿勢の意味(腰が曲がっている)が分かった。曲げると楽。
- ・高齢者は動きにくいし、教科書の字も見えにくいで大変だと分かった。
- ・いつもは感じないのに、少し動くだけで体に負担がかかることが分かった。
- ・この状態で自転車に乗ったら、絶対倒れると思う。

民生児童委員、社会福祉協議会、町教委の皆さん、ご指導をありがとうございました。

III 授業サポート②「2年生：野菜の苗植え」

9日(金), 坂井さんを講師にお招きし, 野菜についての説明と育て方を教えていただきました。



ミニトマト, きゅうり, ピーマンから1苗を選んで自分の手で植えた2年生。坂井さんに植え具合を確認しながら, 支柱の結び方は, 坂井さんに手伝ってもらいながら作業を進めました。毎日のお世話を頑張る2年生です。



IV 授業サポート③「6年生：租税教室」

19日(月), 七尾税務署の職員を講師にお招きして行いました。「えっ, 私も“税”払ってるの?」6年生は税が身近にあることに気づき, 税の種類の多いことに驚いていました。また, 諸外国の税率や品目によって異なる税率をクイズ形式で学んだ6年生です。以下は, 子どもたちの感想(抜粋)です。



- ・税金はいろいろな所で役立っている。税金がなかったら悪いことやり放題で助けてもらえない。
- ・税金がないと, 町が大変なことになる。生活ができているのは税金のおかげだと分かった。
- ・親が税金を払っているんだから感謝しなくちゃならない。

V 授業サポート④「5・6年生：おにぎりダンス指導」

20日(火), 今町さんを講師にお招きし行われました。これまで手拍子をしていた部分の振付けも練習しました。子どもたちは上手に覚えていました。

6月8日(日)に行われる町のイベントに, 5・6年生の希望者が参加します。
出演は14:20予定となっています。



このダンス指導は, 6月3日にも行われます。曲想に合わせてリズムよく体を動かすことは, 運動能力向上のみならず, ケガの予防, 記憶力やコミュニケーション能力の向上も期待できるとも言われます。(私は… テンポについていけず, リズムどころではなかったです…)

VI R7_取組重点の3『教師力』を伸ばす』

『一日生きることは 一歩進むことで…』
先生方も日々成長しています。自己の教師力向上のために, 日夜, 研鑽を積んでいます。

教育事務所の指導主事を講師にお招きし, 「学習者(児童)主体の授業」「学力定着につながる授業」の改善を研究協議しています。今年度からは, 全教員が指導主事による授業参観と指導を受けることにしました。一人の先生の学びは, 全教員の学びです。どんな発問をすれば, どう工夫をすれば, 子ども達の学びにつながるか? また自ら学ぼうとする子どもを育てるにつながるか? 対話してまいります。先生方の日々の研修報告でした。

